

石井貞之介

いしい・さだのすけ

事業家・教育家

経 歴

生:明治元年(1868年)、福山生まれ

没:昭和17年(1942年)11月29日、享年75歳、福山市東深津町長尾寺に葬る

明治19年(1886年)ごろ	18歳ごろ	広島県福山中学校(誠之館)卒業
—	—	慶応義塾卒業
—	—	長男が早世のため家督をつぐ
明治44年(1911年)2月22日～45年(1912年)5月2日	43～44歳	福山瓦斯株式会社社長(初代)
大正12年(1923年)	55歳	盈進商業学校校長事務取扱
昭和9年(1934年)～11年(1936年)	66～68歳	盈進商業学校校長
昭和11年(1936年)	68歳	盈進商業学校理事長

生い立ちと学業、業績

生い立ちと学業

明治4年、福山において石井英太郎氏の次男に生まれる。
広島県福山中学校(誠之館)、慶応義塾を卒業。

業績

長男の真之介氏が早世し後嗣もなかったため、貞之介氏が家督を継いだ。
明治44年(1911年)には、福山瓦斯株式会社社長。

大正12年(1923年)には、盈進商業学校の創立者で初代校長の藤井曹太郎氏が死去されたのをうけて、同校校長事務取扱・校長・理事長を務めた。

誠之館所蔵品

管理No.	氏名	名称	制作/発行	日付
06916	福山瓦斯(株)	『炎 燃えつづけて80年』	福山瓦斯(株)	平成2年

出典1:『炎 燃えつづけて80年』、福山瓦斯株式会社編刊、平成2年10月

2012年6月25日追加●